

2025 年 2 月 20 日

JR東日本 東北本部

仙石線で津波を想定した避難訓練を実施します

JR 東日本東北本部は、大津波警報などが発表された際のお客さまの安全を確保することを目的に、東日本大震災以降 11 回目となる避難訓練を実施いたします。

1 日 時

2025 年 2 月 26 日(水) 12 時 50 分～13 時 30 分頃

2 場 所

JR 仙石線 陸前富山～陸前大塚駅間

※ 205 系車両(4 両編成)を運転して訓練を実施する予定

3 参 加 者

JR 東日本グループ

宮城県多賀城高等学校

宮城県松島町

宮城県警察 塩釜警察署

合計 160 名程度(うち、お客さま役は 140 名程度)



訓練イメージ

4 訓練概要

宮城県沖を震源とする震度 6 強の地震が発生、大津波警報が発表されたことを想定し、停車中の列車内から、自治体の指定避難場所まで避難訓練を実施します。

(1) 大津波警報発表時の列車内での案内訓練

乗務員が知得した情報を、列車内のお客さまに提供し、避難先・避難方法を説明、協力の呼びかけを行います。

(2) 列車から、はしごを使わずに降車する訓練

ドアを一斉に開扉し、お客さまが協力して停車中の列車から降車します。

(3) 指定避難場所への避難誘導訓練

乗務員からの情報に基づいて、お客さまが指定避難場所に避難します。

※ 指定避難場所: 松島町古浦^{ふるうら}避難所(住所: 宮城県宮城郡松島町手樽荒田 17-22)

(4) 業務用タブレット端末を活用した情報取得・連絡

乗務員は、列車無線・業務用携帯電話が使用できないことを想定し、業務用タブレット端末を活用した、被害状況・避難指示などの情報収集および関係箇所への連絡を行います。